地域スポーツクラブ活動体制整備事業

地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業

令和7年度 **成果報告書** 概要

宮崎県えびの市

自治体の課題、現状

協議会の設置状況については、令和2年度に部活動検討委員会の設置を行い、部活動の地域移行、地域展開といった内容を検討してきた。令和7年度からは休日の地域クラブ活動モデル事業の計画等、より専門的な調査・研究等を行うため、専門部会を新たに設置した。今年度は4回の専門部会を実施し、地域クラブ活動実証事業の計画等を中心に協議を行い、12月に実施した部活動検討委員会にて報告等を行った。また、令和7年3月に策定した「えびの市における部活動改革の方針」を国、県の方針や動向、えびの市内での部活動地域展開に向けた取組の実情を踏まえ、基本方針を「令和10年度末を目途に全ての部活動で平日も含めた地域クラブ活動への展開を行う。」としていたが、令和10年度末から令和13年度末に改訂を行ったところである。

地域クラブ活動等の概要

中学校数	4校	全生徒数	416人
域内の部活動数	18部	実施した地域クラブ数	1クラブ
全体の指導者数	6人	全体の運営スタッフ数	4人
主な運営団体	えびの市教育委員会　学校教育課		
主な種目	バレーボール		
平均的な活動回数	1回/月	年間平均参加生徒実数	3年：0.5人/クラブ 2年：3人/クラブ 1年：2人/クラブ
参加会費	0円/月	主な活動場所	飯野駅前体育館

取組の概要や成果

概要：休日の部活動を地域クラブに展開するための地域クラブ活動実証事業を、女子バレーボール種目を対象に、8月から月に1回程度。中学生に加え、少年団や未経験者の小学生、高校生等も参加。

成果：バレーボールに興味を持つことができた未経験者がいたことや、中学生、少年団員、未経験者等、段階が異なる児童生徒が同じ団体として活動する際の検証ができたことが挙げられる。

運営体制図

